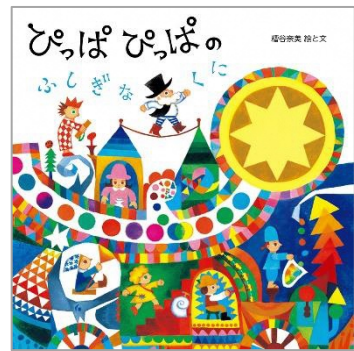


時津町は「家読」を推進しています

# たまには テレビをけして

ようじむ ねん ふゆごう  
幼児向け 2023年 冬号



## 「ぴっばぴっばのふしぎなくに」

糟谷 奈美/絵・文（至光社）

ぴっばぴっばは、ちいさなようせいたち。おかのうえのレストランにすんでいて、いろあつめをしています。ふしぎなどうぐをつかって、ぶどうのいろやはっぱのいろなど、いろんないろをあつめます。

レストランのひみつのかいだんをおりていくところには…。カラフルな絵とぴっばぴっばたちのうたで楽しくなっちゃいます♪

## うちどく 家読とは

家族みんなで好きな本を読んで、読んだ本について話す。これが「うちどく（家読）」です。難しいルールは要りません。

家族みんなでルールを決めてはじめてみましょう。

家族で同じ本を読みあったり、おとうさんやおかあさんに読み聞かせをしたりと楽しい時間を過ごしましょう。



## 「かえりみちととこ」

ひろまつ ゆきこ/文 こやま ともこ/絵（岩崎書店）

ゆうがた、くらくなってきたかえりみち。くまくんは、ひとりでととこおうちへかえります。

ところが…「わっ！びっくり！」くまくんのうしろには、くろいかげやオオカミが！！

くまくんは、ふじにかえることができるのかな？最後はほっこりする絵本です。



## 「きりんのこがせのびをしています」

林 木林/作 山口 マオ/絵（金の星社）

きりんのかあさんはとてもせがたかいよ。そうげんでいちばん！

きりんのこは、かあさんみたいに大きくなりたいくて、いっしょうけんめいせのびをしました。すると、どんどんせがのびて…。

いっしょにページをめくるのが楽しくなる、たてなが絵本。



## 「サンタさんはどうやってえんとつをおりるの？」

マック・バーネット/文 ジョン・クラッセン/絵  
いちだ いづみ/訳（徳間書店）

クリスマスにプレゼントをとどけてくれる、サンタさん。サンタさんは、どうやってえんとつをおりるの？えんとつのないうちには、どうやってはいるんだろう？みんなもふしぎに思ったこと、ありますよね。この絵本をよんだら、こたえがみつかるかもしれませんよ！



## 「たべるぞたべるぞ」

田島 征三/作（佼成出版社）

わたしたちにんげんは、おいしいものをたべるぞたべるぞ。にんげんだけじゃなくてどうぶつ、むし、さかな、動物や虫、魚たちも、たべるぞたべるぞ。それは、げんき、い、元気に生きていくため。たべるぞたべるぞ。

にんげんやいきものたちがいっしょうけんめいに食べ物（えほん）を食べている絵本です。読み聞かせにもぴったりです♪



## 「あける」

はらぺこめがね/著（佼成出版社）

おなべ、どんぶり、おべんとうばこ。“ふたをあける”ってわくわくするね。なにがはいつているのかな？おいしいものだといいな。こえ、だ、声に出してよむと、もっともっとおもしろそう！